

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和2年11月20日
東村山市議会議長 あて

議席番号 19番
質問者 村山じゅん子

記

1. 避難所へのマンホールトイレの整備実現に向けて

下水道総合地震対策計画に基づき進められている下水道耐震診断・管路内調査は、耐震化優先地域の北部地域が平成29年度に終了。南部地域は、令和2年度完了予定で進められ、その後、災害時に避難所となる小・中学校施設内へのマンホールトイレの整備に進むことになると、これまでの一般質問などの答弁で認識しています。計画から実行まで今後の予定について、以下質問する。

- (1) 国土交通省と内閣府は10月23日、災害時における避難所の環境整備を図るため、市町村にマンホールトイレの整備を検討するように求める通知を初めて出している。その内容を伺う。
- (2) 北部地域の下水道耐震工事について、進捗状況を伺う。
- (3) 南部地域の耐震調査の進捗状況と結果を伺う。
- (4) 避難所となる小・中学校マンホールトイレ整備の担当所管はどこか伺う。
- (5) 避難所となる小・中学校にマンホールトイレ整備を進める場合の手順を伺う。
- (6) 現在、(5)について、進捗があれば伺う。
- (7) 小・中学校以外でマンホールトイレを整備する必要がある避難所は、他にもあるか伺う。

- (8) 避難所におけるマンホールトイレ整備のために活用できる補助金と、活用するための要件を伺う。
- (9) 総括して、市長の見解を伺う。

2. 小・中学校施設の環境改善と整備を求めて

小・中学校施設の環境整備は耐震化を初め、空調設備の整備、トイレの洋式化など進められてきた。学校施設の更なる環境改善と整備を求め、以下質問する。

- (1) 今年 10月に中学校7校の空調設備の整備が完了。避難所となることから小学校の体育館にも空調設備を整備する必要があると考える。近隣市の整備状況を踏まえ見解を伺う。
- (2) トイレの洋式化は、各校1系統の改修工事が行われている。当市の改修率と近隣市の改修率を伺う。
- (3) 上記以外で近年進めてきた小・中学校施設の主な整備を伺う。
- (4) 新型コロナウイルス感染症等の感染対策としての環境改善、整備が必要と考えるものはあるか伺う。
- (5) (4)の観点では文科省が公立学校施設の衛生環境改善を、内閣府は避難所におけるトイレの確保という観点でトイレの洋式化を推奨している。このことからトイレの洋式化の改修(乾式清掃が可能な床、非接触型自動水栓)工事を早期に行う必要があると考える。(2)の状況も踏まえ見解を伺う。
- (6) 空調設備の整備に伴い、運転時の光熱費がかかる。そこで、小・中学校教室等照明のLED化で早期に省エネを進めるべきと考える。これまでに実施した公共施設照明のLED化による省エネ効果を踏まえ見解を伺う。
- (7) 校舎等の耐震化工事が行われたことで延伸された建物の寿命は何年か伺う。
- (8) 学校施設の非構造部材の耐震化など、災害時を想定した環境改善と整備の予定はあるか伺う。
- (9) 上記以外で、計画されている学校施設の環境改善、整備の予定はあるか伺う。